

# 庁議の概要

開催日 平成 25 年 9 月 9 日 (月)

## ◎項 目

- 1 平成 25 年高知県地価調査結果の概要について【土木部】
- 2 政策提言の概算要求への反映状況について【東京事務所】
- 3 各部局等の今週の動きについて【各部局等】

## ◎内容

- 1 平成 25 年高知県地価調査結果の概要について【土木部】

土木部から平成 25 年高知県地価調査結果の概要について説明を行った。

### 【概要】

- ・高知県地価調査は、国土利用計画法及び国土利用計画法施行令に基づき、毎年 1 回基準地の標準価格を判定し、その結果を公表するもの。
- ・国が行う地価公示制度とあわせて、一般の土地取引に対する指標を提供するとともに、公共事業用地の取得価格算定の基準とされるなど、適正な地価の形成に寄与する。

### <調査結果>

- ・基準値の設定：県下全市町村を区域として設定。  
基準地数 240 地点（宅地、宅地見込地、商業地、工業地等）
- ・調査結果のポイント

用 途	住 宅 地	商 業 地	全 用 途
平均価格 (円/㎡)	32,800 (36,500)	77,900 (89,000)	45,700(52,000)
全国順位 (高位順)	21 位 (22 位)	25 位 (27 位)	18 位 (18 位)
対前年平均変動率 (%)	△3.6 (△6.6)	△5.0 (△8.4)	△4.0 (△7.2)
全国順位 (低位順)	9 位 (1 位)	4 位 (1 位)	8 位 (1 位)

※ ( ) 内は平成 24 年の用途別平均価格及び対前年平均変動率と全国順位

### <地価の下落について考えられる主な要因>

- ・地形的要因により本県の地価水準は全国的に見て比較的高い水準にある。
- ・住宅地では、人口（特に勤労世代）及び世帯数の減少が続く中、基幹産業の不振や景気の低迷等を背景とする土地需要の減退など。
- ・商業地では、商圈人口の減少や郊外部の大型商業施設への顧客の流出等による中心市街地での商況の悪化（営業店舗数の減少や空室率の高止まり、賃料の下落等）など。
- ・ここ数年の大幅な下落や全国的な景気に牽引され、県内景気も下げ止まりつつあるとの期待感などから、依然、下落傾向は持続しているものの全体的に下落幅は鈍化している。

- 2 政策提言の概算要求への反映状況について【東京事務所】

東京事務所が取りまとめた、政策提言の概算要求への反映状況について説明を行った。

- 3 各部局等の今週の動きについて【各部局等】

総務部が取りまとめた各部局等の今週の動きに関する資料を配布の上、概要説明を行った。